



# 森林ふれあい情報

令和6年4月 第65号

林野庁中部森林管理局  
木曾森林ふれあい推進センター  
〒397-0001  
長野県木曾郡木曾町福島5473-8  
TEL: 0264(22)2122  
E-mail: kiso-fureai@maff.go.jp

この度の能登半島地震被災地の皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに一日も早い復旧・復興を願っております。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類感染症になってからもうすぐ1年になり、コロナ前の日常に戻りつつあるところですが、オンライン方式の会議等が主流になる等の変化が感じられます。

## 令和5年度 中部森林技術交流発表会

1月26日(金)に中部森林管理局主催の「令和5年度中部森林技術交流発表会」がWeb会議システムによるオンライン方式で開催され、当センターの1課題を含む民有林と国有林を合わせて全19課題が発表されました。

この発表会は、当局管内の各組織と森林・林業・木材産業に携わる各種機関や学校等が、日ごろから取り組んでいる試験研究、技術開発、民国連携の活動等を発表する場で、年に1回開催されています。

当センターからは「木曾谷における中央アルプス山麓地域のニホンジカ生息状況について」をテーマに、これまで調査してきたセンサーカメラでの撮影とライトセンサスにより確認されたニホンジカの生息数の推移について発表を行いました。

発表後の講評で審査員からは、データ回収等の地道な調査は職員の負担となっていることから、画像認識AIによる野生動物の特定や自動的にデータ回収を行うことのできる機器を活用してはどうか等、今後の活動についての貴重なアドバイスを頂きました。



ニホンジカによる食害の状況



撮影されたニホンジカ

木曾谷においてもニホンジカ被害対策は重要な課題であることから、頂いたご意見も踏まえつつ、地元関係機関や署等と連携して引き続き取り組む考えです。

## 森林ボランティア・NPO 連携推進会議 実行委員会を開催

3月13日（水）に「令和5年度 第4回森林ボランティア・NPO 連携推進会議 実行委員会」（メンバー：NPO 法人やまぼうし自然学校、一期会、NPO 法人名古屋シティー・フォレスター倶楽部、当センター）を上田市菅平高原 やまぼうし自然学校において、実行委員会担当者6名（うち Web 参加2名）が出席し開催されました。

森林ボランティア・NPO 連携推進会議は、中部森林管理局管内の森林ボランティア団体・NPO等が一堂に会し、研修、交流を通じて森林ボランティア団体・NPO等の更なる資質の向上と連携強化を図ること等を目的として、実行委員会が主催し毎年開催しており、今年度は10月に長野県塩尻市で開催しています。（詳細は、ふれあい情報第64号をご覧ください）



Web 参加者も交えた委員会

今回の実行委員会では、令和5年度に実施した推進会議のふり返りと令和6年度の開催について議論しました。

議論の中では、令和5年度の推進会議の参加者からのアンケート調査結果や実行委員から「意見交換の時間を増やしてほしい」「日帰りの参加者が意見交換に参加できるような時間設定が必要」等の意見があったことから、令和6年度の推進会議は、意見交換の時間を増やしてプログラムの前半に設定することとし、実施内容・開催場所・開催時期等については、本実行委員会で策定した計画案に基づき、新年度に入ってから詳細に検討していくことを確認して実行委員会は終了となりました。

令和6年度も実行委員会での検討を重ねて、より充実した推進会議を開催していきたいと考えています。

## 「木曾路ナチュラルトレッキング Map」をリニューアル

この度、当センターで発行している冊子「木曾路ナチュラルトレッキング Map」を改訂しました。

この冊子は木曾地域の国有林等を活かした地域振興を目的に、木曾ヒノキを始めとした木曾五木、ヒメコマツ、ウラジロモミなどの針葉樹と、ブナ、コナラ、トチ



ノキなどの広葉樹や、中山道・旧飛騨街道の石畳の路跡など自然と歴史を感じることができる12ヶ所の散策路について、ルートや見どころなどを紹介しています。

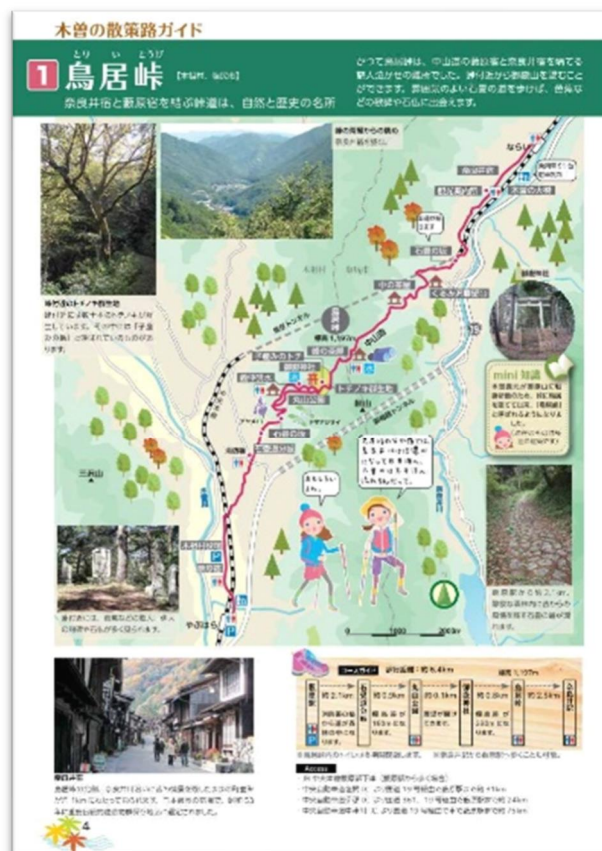
平成25年に発行し平成28年に改訂してから7年が経過しているため、主な内容は変わっていないもののルートの変更や掲載した写真が古いなど、現状とそぐわない部分を改訂したものです。

「木曽路ナチュラルトレッキング Map」は、木曽谷を訪れた多くの方にご覧いただけるよう観光案内所や道の駅等にご協力をいただいで配布しています。

当センターのホームページからも入手できますので、木曽路を訪れた際にはぜひ活用してみてください。



表紙



ルート案内の一例